

グローバル化逆流時代の 持続可能な発展

昨今、パナマ文書の公開に端を発する多国籍企業批判、英国の欧州連合離脱表明、「米国第一主義」を掲げ自由貿易協定の再交渉を主張するトランプ大統領の誕生など、グローバル化に逆行する動きが顕著になってきています。

他方で、温室効果ガス排出削減を目的として合意されたパリ協定や、国連の持続可能な発展目標を達成するには、国際社会の協働が不可欠です。

こうした反グローバル化の中で、どのように問題を解決していけばよいのでしょうか。本フォーラムでは、この方法を探ります。

受付開始 13:00 開会挨拶・趣旨説明 13:30-13:40

講演1 13:40-14:20

「反グローバル化時代に経済と環境はどうなるか」

宇佐美 誠 (京都大学大学院地球環境学堂・教授)

講演2 14:20-15:00

「英国の欧州連合離脱・トランプ現象をどう見るか」

柴山 桂太 (京都大学大学院人間・環境学研究科・准教授)

講演3 15:10-15:50

「グローバル化の負の影響への処方箋：国際連帯税と多国籍企業の租税回避対策」

望月 爾 (立命館大学法学部・教授)

総合討論 15:55-16:40

コーディネーター 森 晶寿 (京都大学大学院地球環境学堂・准教授)

閉会の挨拶 16:40-16:45

2017年 **5月20日(土)** 13:30-16:45

京都大学 北部総合教育研究棟1階 益川ホール

参加無料, 先着170名まで(残席がある場合は当日受付可能)

【お問い合わせ先】

京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂

Tel: 075-753-5630 Fax: 075-753-9187

<http://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/activities/seminar/global-environmental-forum/>



参加を希望される方は、事前にwebもしくはファックスでお名前、ご所属(差支えなければ)を添えてお申し込みください。
※講演者、講演内容などは事前に予告なく変更することがございます。